

INTER COOLER **Standard Edition** **SE**

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

CEDRIC/GLORIA
HY33

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

お願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：NISSAN CEDRIC/GLORIA
- 型 式：HY33
- エンジン：VQ30DET
- 年 式：95年06月～99年06月
- 製品名称：BLITZ INTER COOLER Standard Edition
- 製品番号：23110

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町4-7-6
- FAX：0422-60-0066

はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

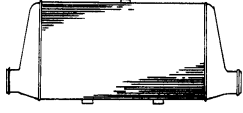
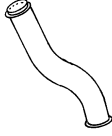
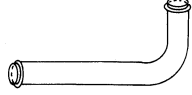
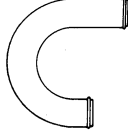
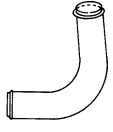








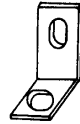

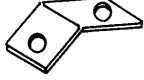



重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、ブローオフバルブ、オイルクーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 本製品を装着すると、車輛によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

取り付け作業の方へ注意

- 品質には万全を期しております、KIT内アルミパイピングの中にバフ等の研磨剤が付着している事が稀にあります。パイプ取り付けの際には、事前に点検・洗浄を行って下さい。

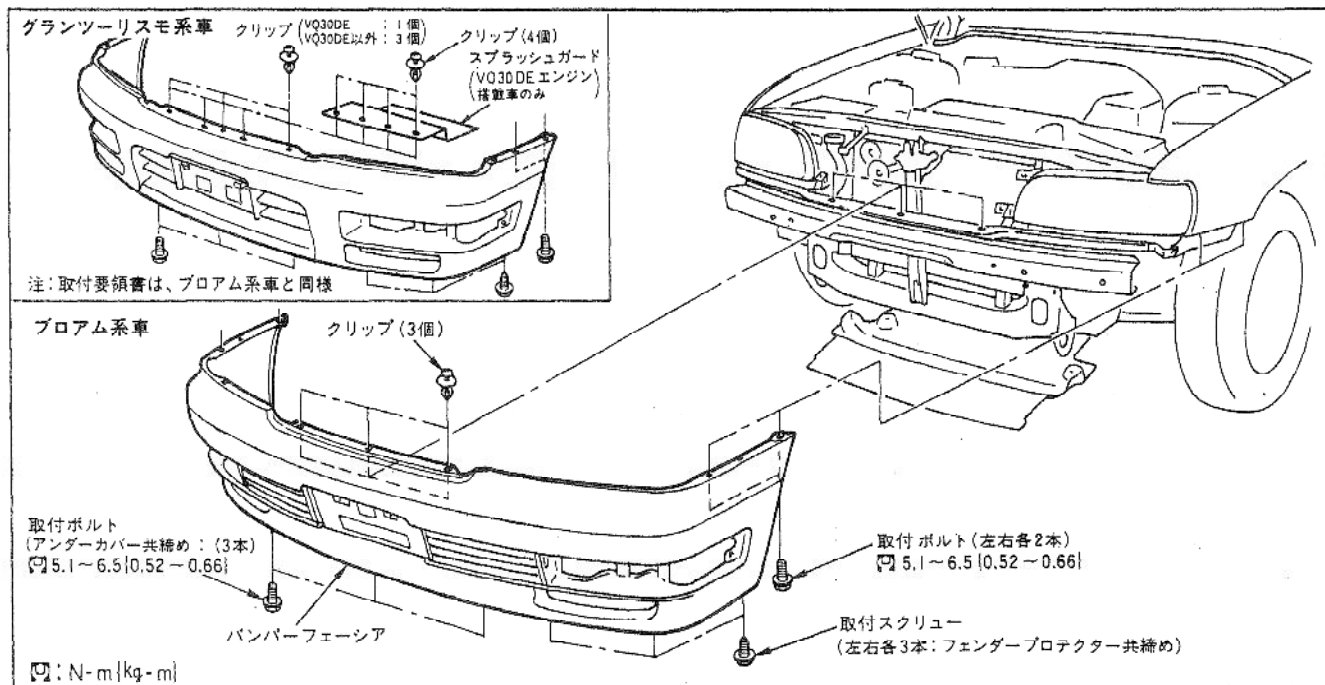
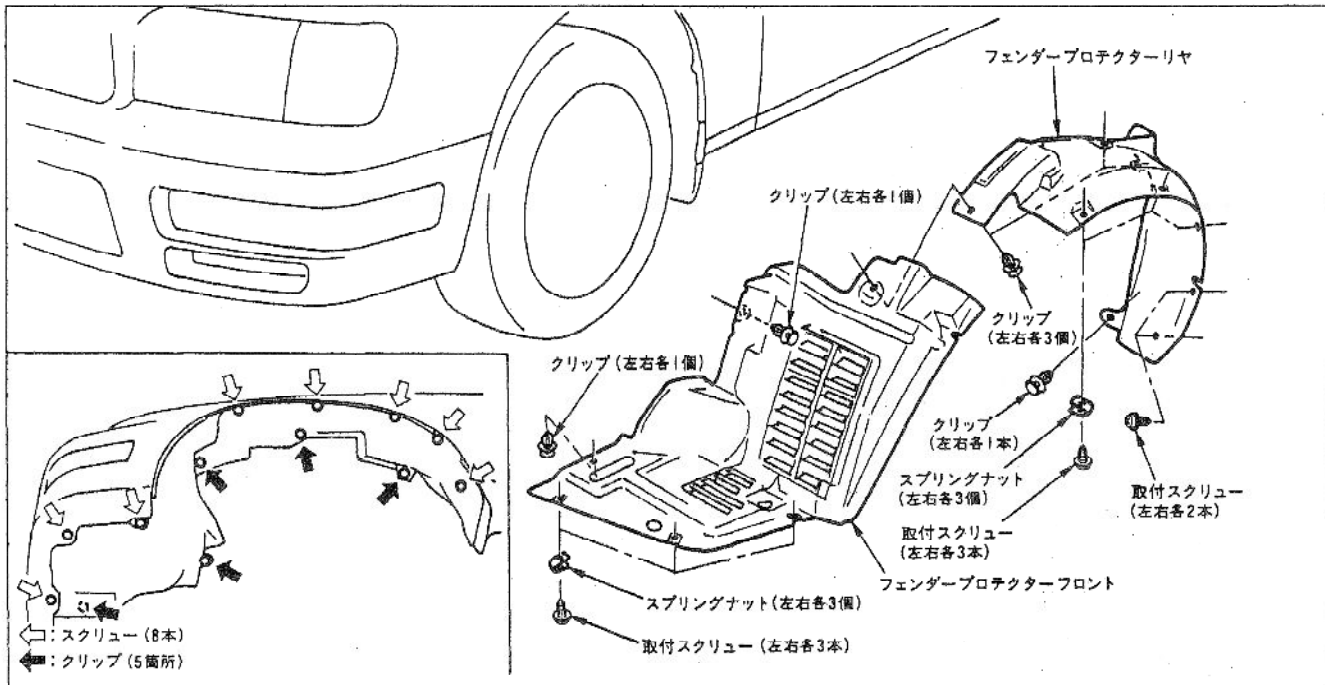
■パーツリスト■

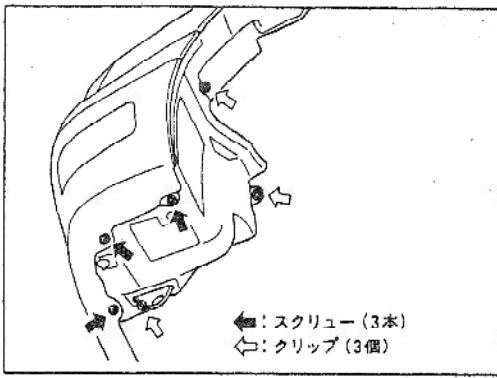
インタークーラーASSY	インタークパイプNo.1	インタークパイプNo.2	インタークパイプNo.3
 1	 1	 1	 1
インタークパイプNo.4	タイラップ	シリコンホースφ60	シリコンホースφ70
 1	 4	 1	 2
異型ホースφ60-φ70	異型ホースφ65-φ70	クランプφ70用	クランプφ60用
 1	 1	 6	 5
ブラケット/C UPR	ブラケット/C LWR	ステー パイプNo.1	ステー パイプNo.2
 1	 2	 1	 2
ボルトM8×16	M8ナット	ボルトM6×15	
 9	 5	 2	

作業の方へお願い！

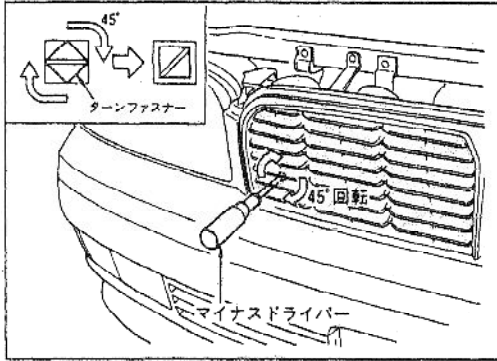
□作業が終了しましたら、本取扱説明書は必ずお客様に返却してください。

■ノーマルパーツ取り外し。■

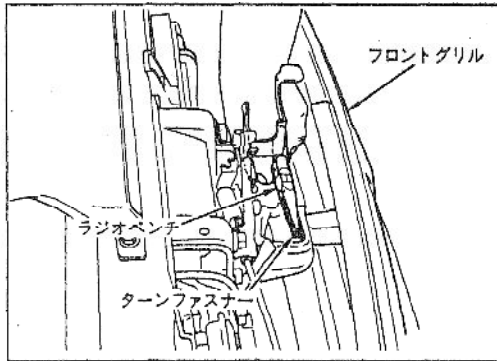




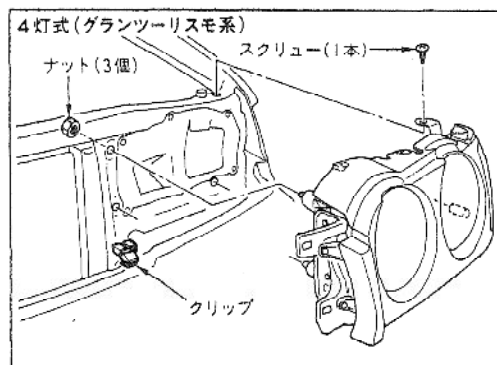
1. バッテリーのマイナス端子を外し、バッテリーを取り外して下さい。
2. 車輛をリフトアップ (ジャッキアップ) してください。
3. エンジンアンダーカバーを取り外す。
4. フェンダープロテクターのクリップ (左右各3個) 及びスクリュー (左右各3本) を取り外す。
5. フェンダープロテクターフロント左右を取り外す。
6. バンパーフェーシアの下側より取付ボルト (アンダーカバー共締: 3本) を取り外す。



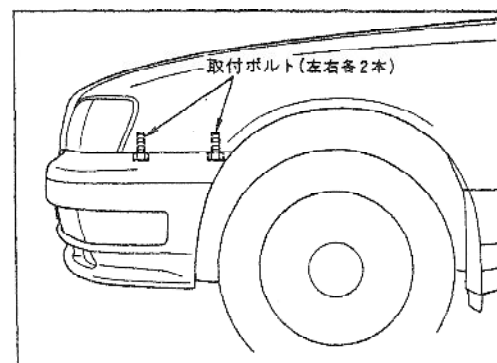
7. フロントグリルを取り外す。
 - ・フロントグリル上下両端のターンファスナー (左右2箇所) をフロントグリルの表側からマイナスドライバーを頭部溝に差し込み車輛中心に45°回転させて外す。



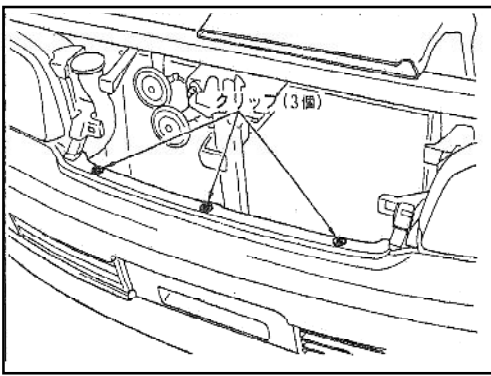
- ・フロントグリル裏側からターンファスナー (中央1箇所) を車体とフロントグリルの間からラジオベンチ等でつまみ、フロントグリルを車輛前方へ引き出して取り外す。



8. フロントコンビネーションランプ及びサイドコンビネーションランプのコネクターを取り外す。
9. ヘッドランプ取り外し。
 - ・コネクターを外す。
 - ・ヘッドランプ取付スクリュー (1本) 及びナット (3個) を外す。
 - ・ヘッドランプを車輛前方へスライドさせ、クリップ (1箇所) とのかん合及びクリアランスランプのコネクターを外し、ヘッドランプを車輛より取り外す。

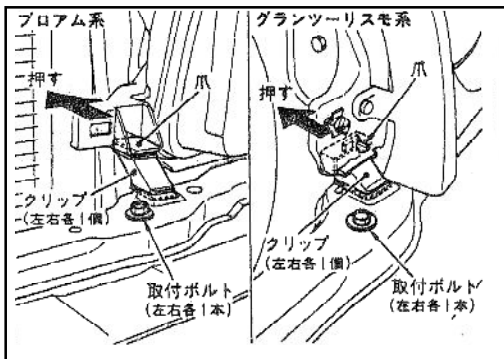
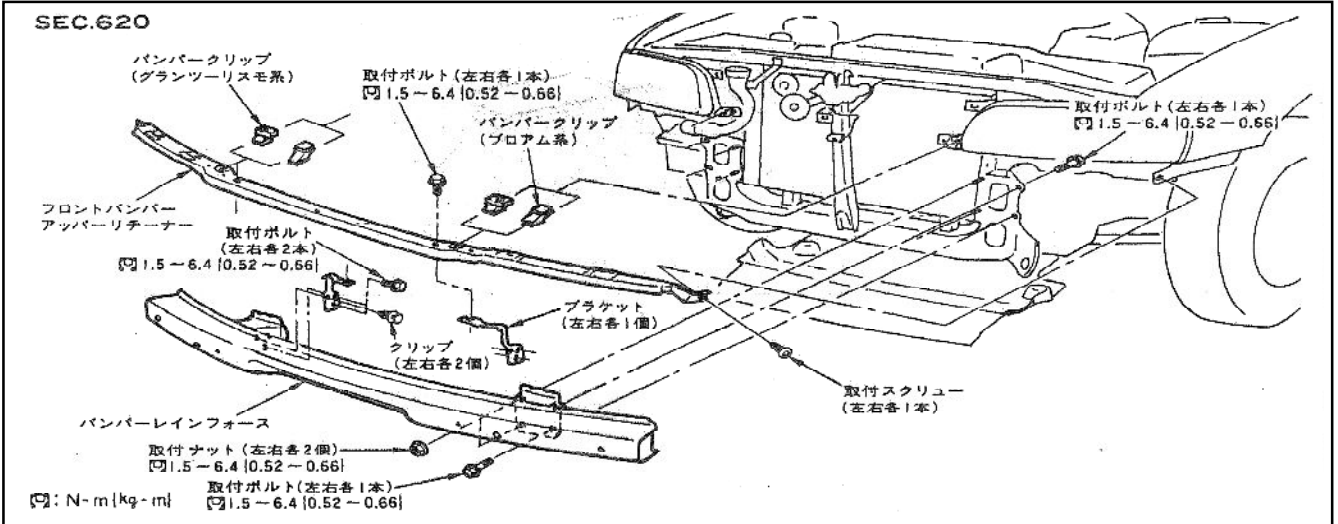


10. フロントバンパーサイド部の取付ボルト (左右各2本) を取り外す。



11. クリップ (3個) を取り外す。

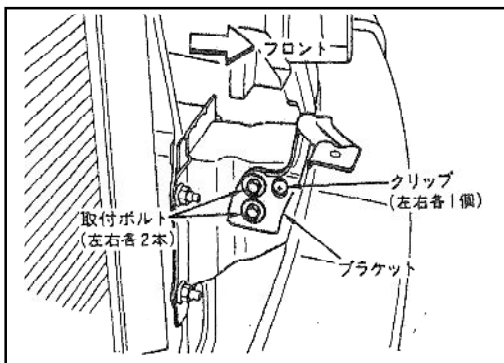
12. フロントバンパーフェーシアを前方に引き、車両から取り外す。



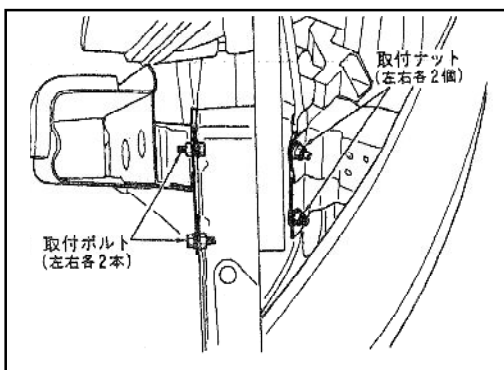
13. クリップ (左右各1個) の上側爪を外しながら後方に押し、アッパーリテーナーから取り外す。

14. 取付ボルト (左右各1本) を取り外す。

15. フェンダー先端部の取付ボルト (左右各1本) を取り外し、アッパーリテーナーを車両から取り外す。

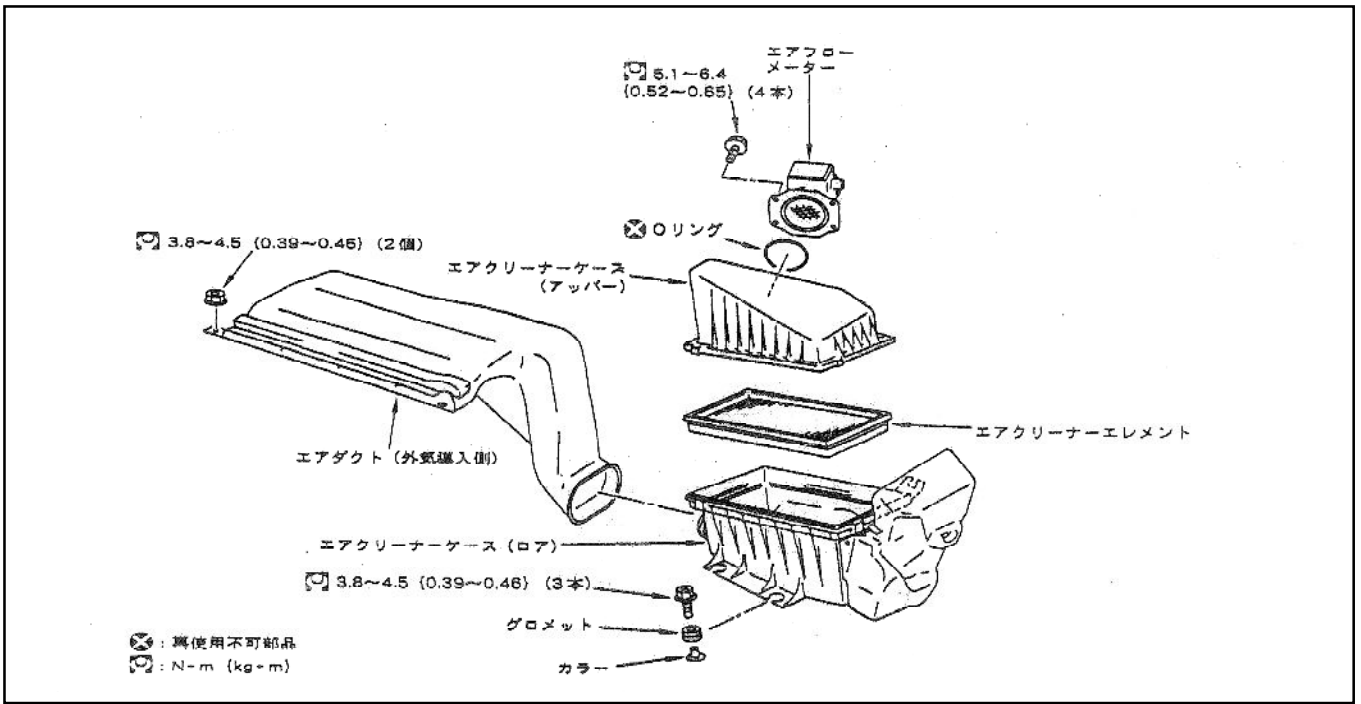


16. クリップ (左右各1個) 及び取付ボルト (左右各2本) を取り外し、ブラケット左右をレインフォースから取り外す。



17. 取付ナット (左右各2個) 及び取付ボルト各2本を取り外し、レインフォースを車両から取り外す。

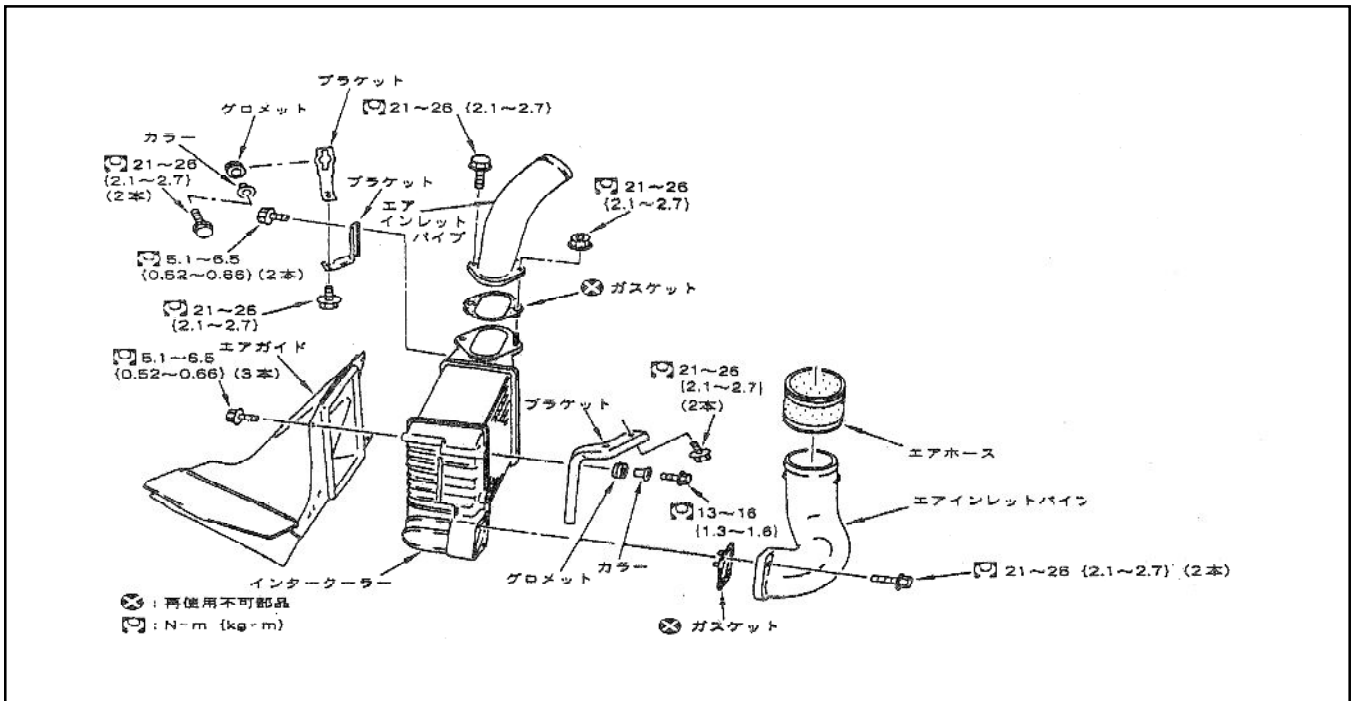
※ボルト類は再使用しますので、紛失しないよう注意して下さい。



18. エアクリーナーケース、エアダクトの取り外し。

- ・エアフローメーターコネクタを外す。
- ・エアクリーナーケースからバキュームホースを外す。
- ・図中のパーツをすべて取り外す。

※ゴミ、ホコリ等が入らないように注意して下さい。



19. インタークーラーASSY取り外し。

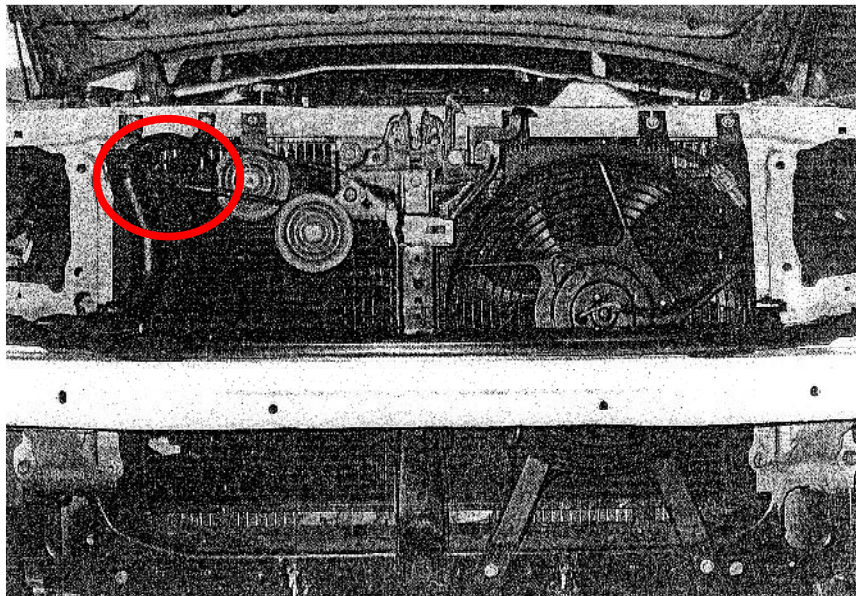
- ・図中のパーツをすべて取り外す。

※ゴミ、ホコリ等が入らないように注意して下さい。

■キットパーツ取り付け。■

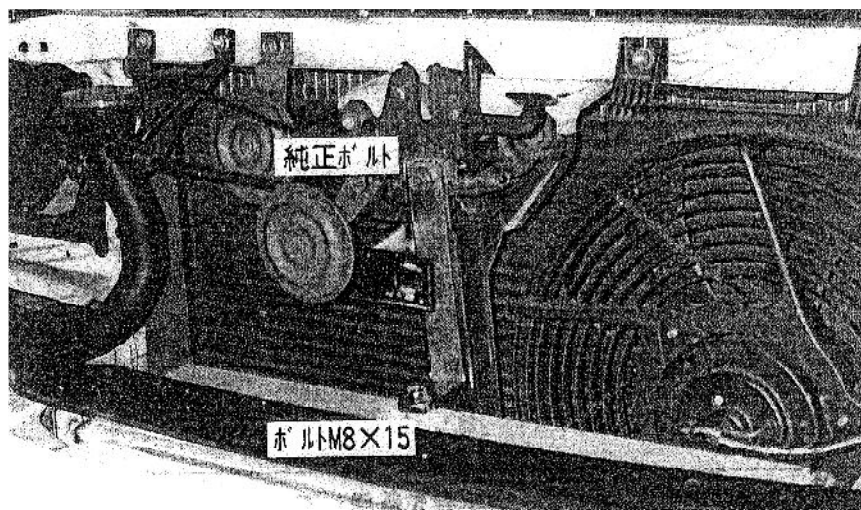
1. 外気センサーの移動

フードロックステーに固定されている外気センサーを取り外し、下図の様にKIT付属のタイラップを使用してウォッシャータンク注入口に固定してください。

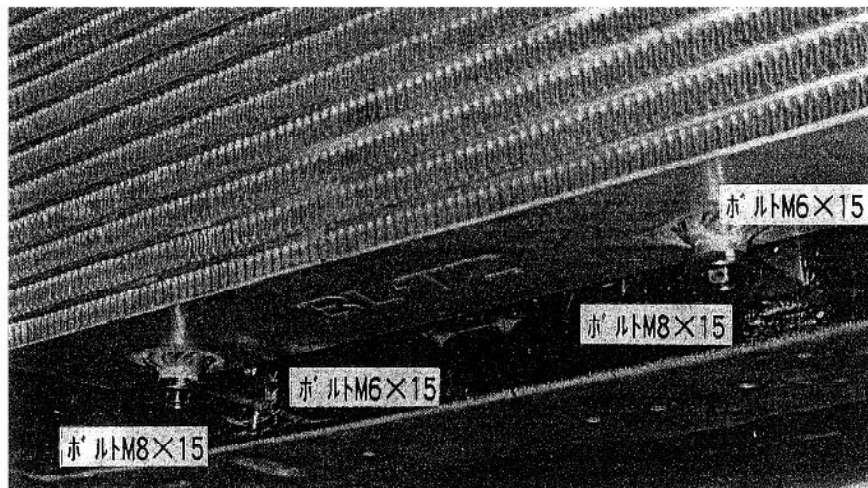


2. インタークーラー本体の取り付け

①KIT内インタークーラーアッパーステーを、純正ボルト及びKIT付属のボルト(M8×15)を使用してフードロックに取り付けインタークーラー本体を固定して下さい。



- ②KIT内インタークーラーアンダーステー（×2個）をKIT付属のボルトM6×15・M8×15各2個を使用して図の様に固定してください。

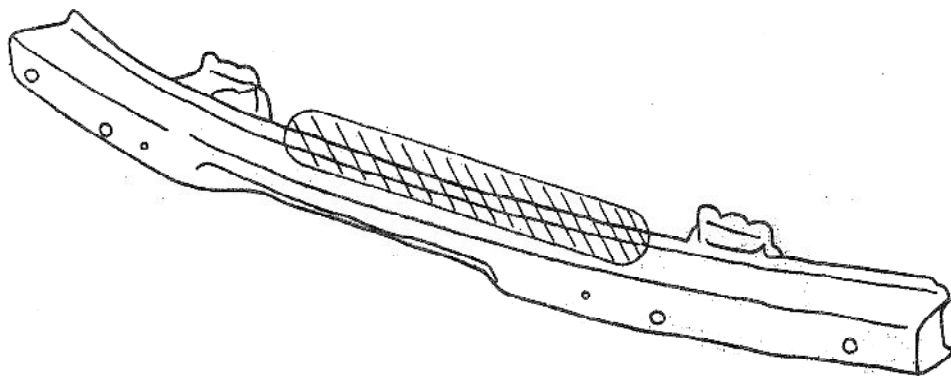


※インタークーラーが水平になるように、調節して固定してください。

※ボンネットがしっかり閉まるか確認してください。フードロックが下がっている場合は、閉まりにくくなりますので、インタークーラー本体をなるべく上げて取り付けてください。

3. バンパーレインフォースの加工

下図斜線部を参考に、レインフォースがインタークーラー本体と干渉する部分をカット加工してバンパーレインフォースを車両に取り付けて下さい。



注意 加工時は保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。

※ボディに付着した鉄粉は、錆の原因になりますので、取り除いてください。

※加工部は塗装を施し、錆の防止に努めてください。

4. アッパーリテーナーの取り付け

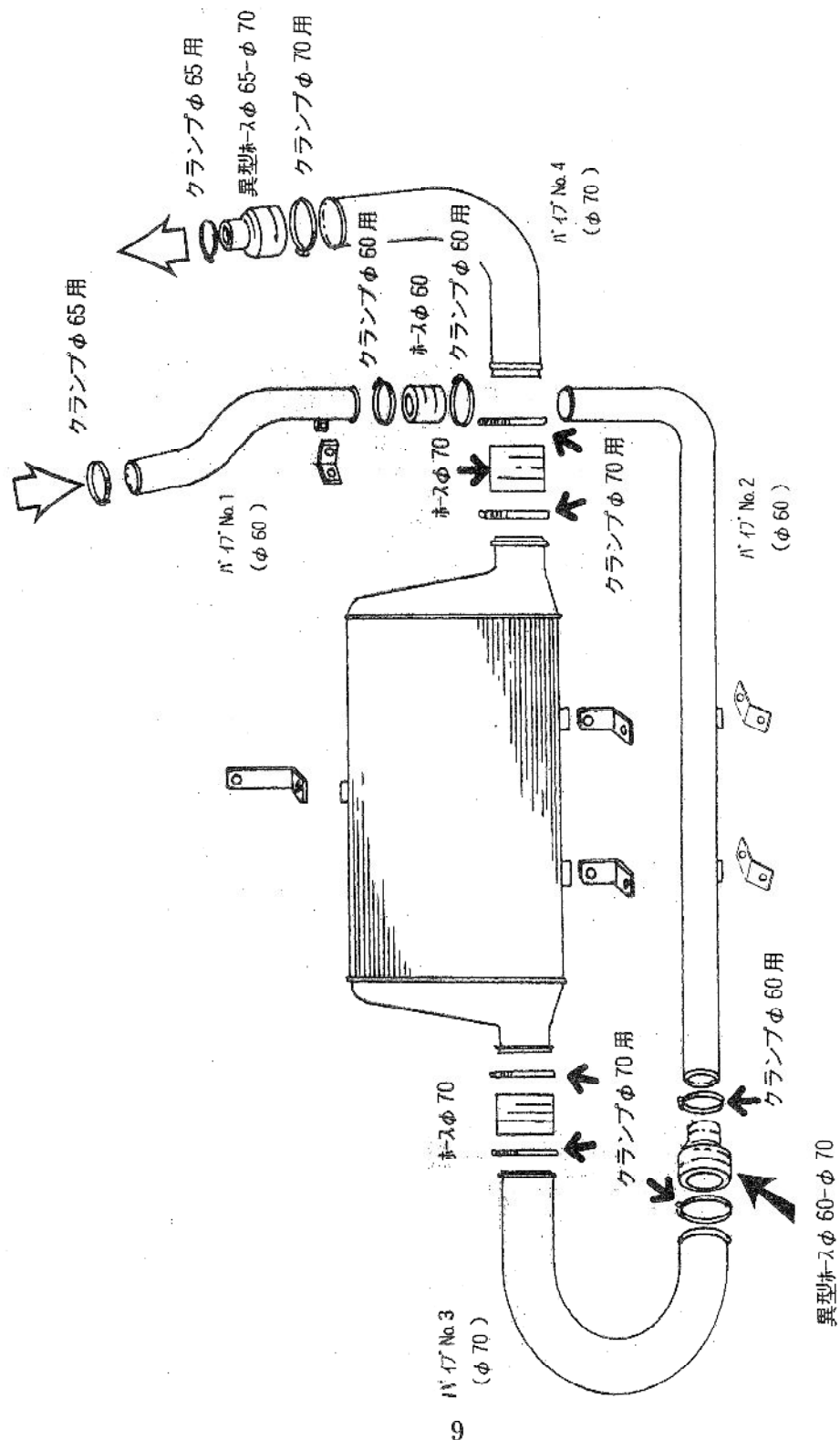
アッパーリテーナーのブラケットがインタークーラーと干渉する場合は、ブラケットをレインフォースから取り外して、アッパーリテーナーを取り付けて下さい。

※その場合アッパーリテーナーは、フェンダー先端部の取付ボルト（左右各1本）のみの固定となります。

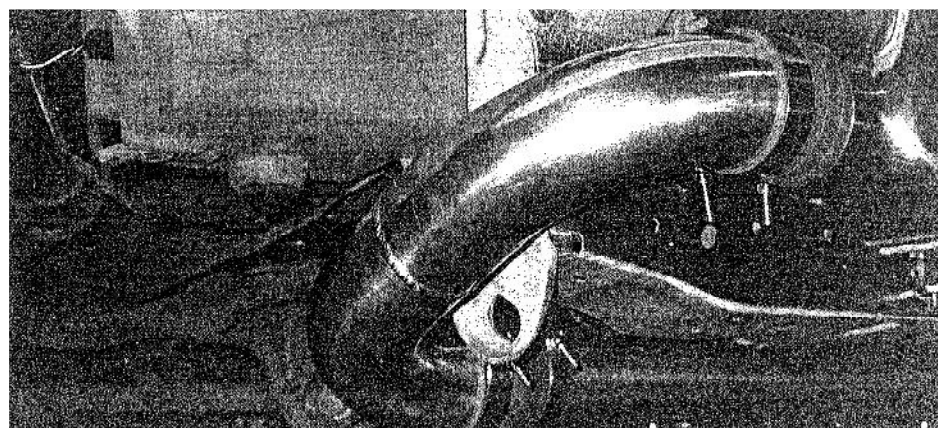
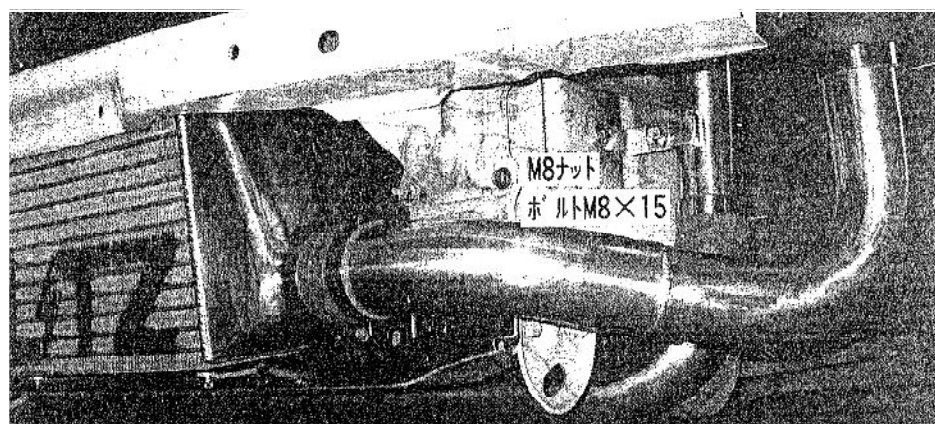
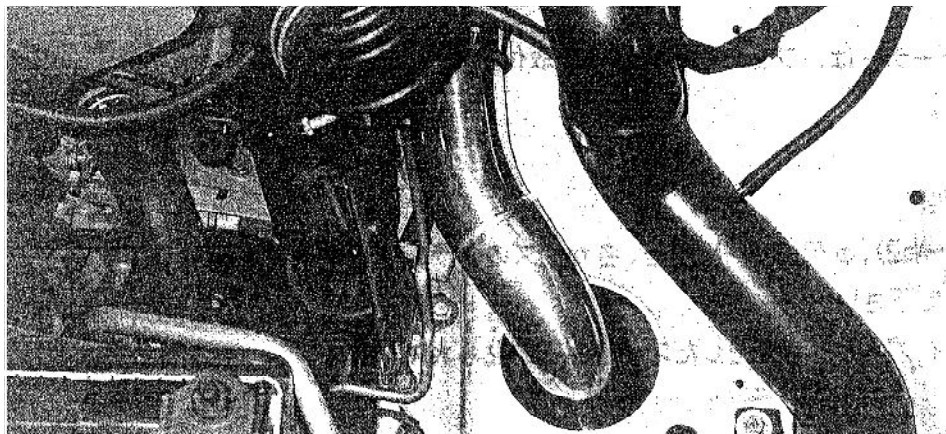
5. インテークパイプの配管

①KIT内パイプφ60(No.1~No.2)、φ70(No.3~No.4)を、各サイズのクランプとホースを使用して下図の様に配管して下さい。

尚、各パイプにはパイプNo.と方向を記したステッカーが貼られています。



②パイピングステーNo.1を使用してパイプNo.1を、パイピングステーNo.2を使用してパイプNo.2をそれぞれ固定して下さい。



※ボルト及びナットはKIT付属のM8×15…6個、M8ナット…5個を使用して下さい。

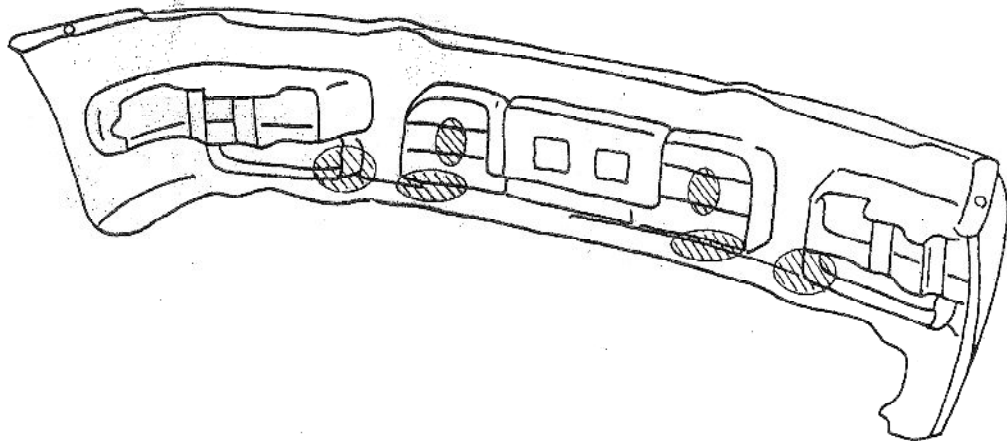
※各パイプがボディー等に干渉しないよう、調節してください。

干渉する場合は、I/C本体の位置を調節（各ステーは長穴になっています）して
もう一度固定し直して下さい。

※各パイプの位置関係を決めてクランプを締めてから、仮止めしておいたパイピング
ステーを固定して下さい。

6. フロントバンパーの加工・取付

下図を参考にしてバンパーがI/C本体及びパイピングと干渉する部分を削って
取り付けて下さい。



注意 加工時は保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。

※図中斜線部が干渉する部分です。

※この絵はあくまで参考ですので、必ず実車に合わせてバンパーを削って下さい。

※フロントコンビネーションランプ・サイドコンビネーションランプのコネクターを挿して下さい。

7. ヘッドランプを取り付けて下さい。

※コネクターを挿して下さい。

※ホコリや異物が入らないように気をつけてください。

※エアフロメーターの配線及びバキュームホースの配管は確実に行ってください。

10. バッテリーを取り付けて下さい。

11. エンジンの始動に当たって

必ず換気の良い場所で行ってください。

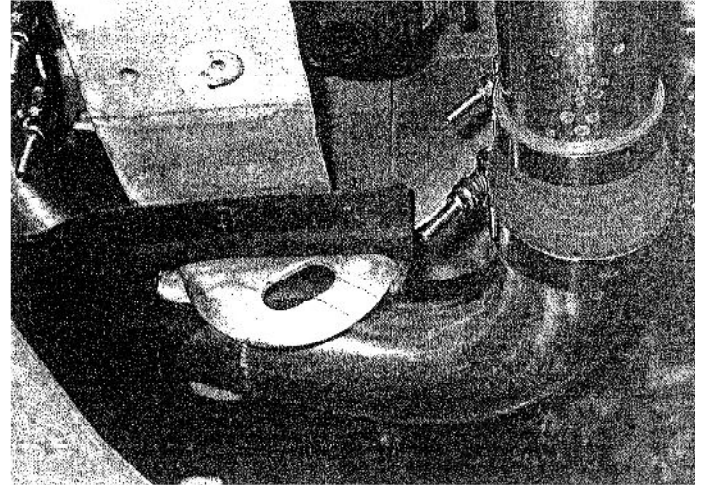
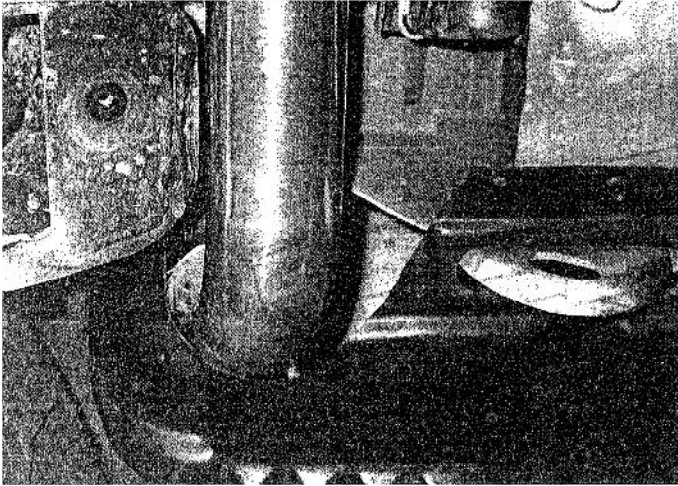
※各接続部からのエアリークや干渉等が無い点検してください。

※ホーンが鳴るか確認してください。

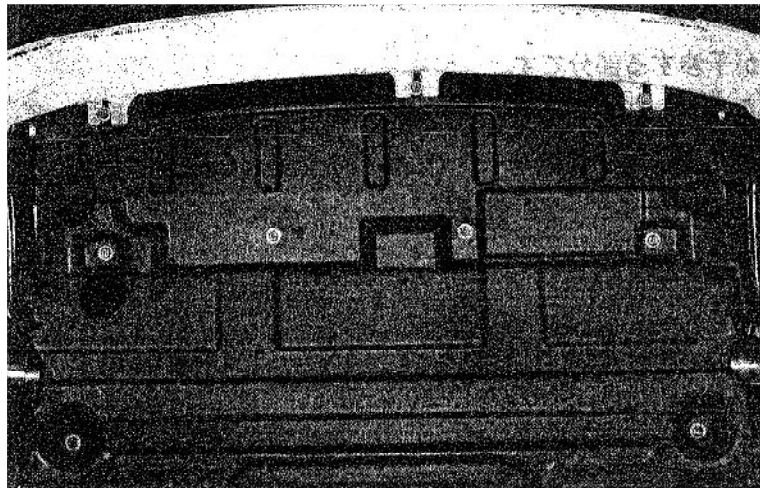
※ヘッドランプの点灯及びコンビネーションランプの作動を確認してください。

12. エンジンアンダーカバー・フェンダープロテクターの取り付け

- ①下図を参考にしてフェンダープロテクター(LH/RH)がパイプNo.2・No.3と干渉する部分を切り取って取り付けして下さい。



- ②同様にしてエンジンアンダーカバーが、パイプNo.2・No.3と干渉する部分を切り取って取り付けして下さい。



以上でKITの取り付けは終了です

■ テスト走行を行い、ブースト圧とノッキングの確認をしてください。

BLATZ